



日本金銭機械株式会社 (証券コード:6418)

2023年3月期 第3四半期累計期間 決算資料

2023年2月



・2023年3月期 3Q累計業績概要	.. 2~5
・2023年3月期 3Q累計セグメント別業績概要	.. 6~9
・2023年3月期 通期業績予想	.. 10~12
・利益還元	.. 13
・参考資料	.. 14~27

■ 海外市場における設備投資需要は堅調に推移

主力の海外ゲーミング事業は、北米及び欧州地域ともにカジノホテル等の活況を背景に顧客の設備投資意欲は高水準。また、海外コマース事業では、アジア(中国)地域のゼロコロナ政策により一部案件に遅延等があり当社製品の販売が減少したものの、経済活動の回復に合わせて欧州地域の流通市場向けの販売が引続き好調に推移。

■ 国内市場も回復基調

国内コマース事業では非接触・非対面決済の拡大に伴う環境整備に係る需要から堅調に推移。また、国内遊技場向機器市場では、スマート遊技機に関する設備機器の需要も増加傾向に。

■ 部材の調達状況

半導体等の電子部材の入手状況は全体的に緩和されているが、まだ一部の部材は厳しい状況にあり、入手困難な部材については市場流通品の確保に尽力。

2023年3月期 3Q累計業績概要

単位:百万円



	2021/3 3Q累計実績	2022/3 3Q累計実績	2023/3 3Q累計実績	前年同期間比	
				率	増減額
売上高	12,866	14,578	19,000	+30.3%	+4,421
グローバルゲーミング	6,019	6,976	11,171	+60.1%	+4,194
(内数)プリンター事業	(1,671)	(2,410)	(3,343)	(+38.7%)	(+933)
海外コマース	2,144	3,326	3,073	△7.6%	△253
(内数)プリンター事業	(24)	(40)	(47)	(+17.5%)	(+7)
国内コマース	1,241	1,334	1,377	+3.2%	+43
遊技場向機器	3,461	2,940	3,377	+14.8%	+436
営業利益	△13.7% △1,760	5.9% 857	4.7% 892	+4.1%	△1.2pt +35
為替差損益	△180	+145	+470	+223.4%	+324
経常利益	△14.7% △1,897	9.0% 1,313	7.7% 1,455	+10.7%	△1.3pt +141
当期純利益	△50.0% △6,436	6.9% 1,012	6.2% 1,171	+15.6%	△0.7pt +158

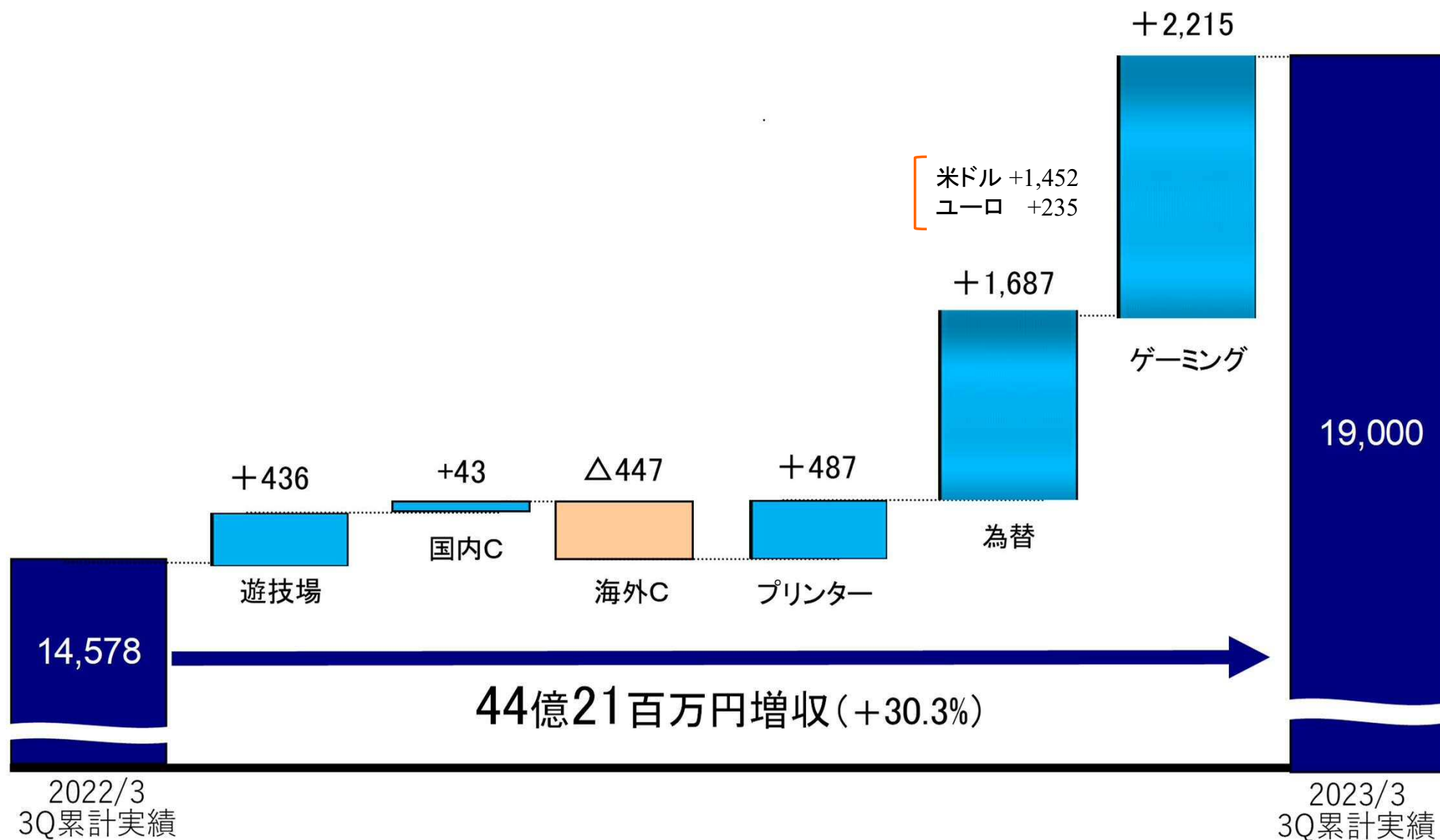
平均為替 レート	米ドル	107.25円	109.12円	129.46円	+20.34円
	ユーロ	121.10円	130.29円	136.68円	+6.39円

決算期末日レート (米ドル)

前期決算期末	108.83円	110.72円	122.41円
	↓ △ 5.32	↓ + 4.28	↓ + 10.29
3Q決算期末	103.51円	115.00円	132.70円

売上高増減要因（前年同期比）

単位：百万円



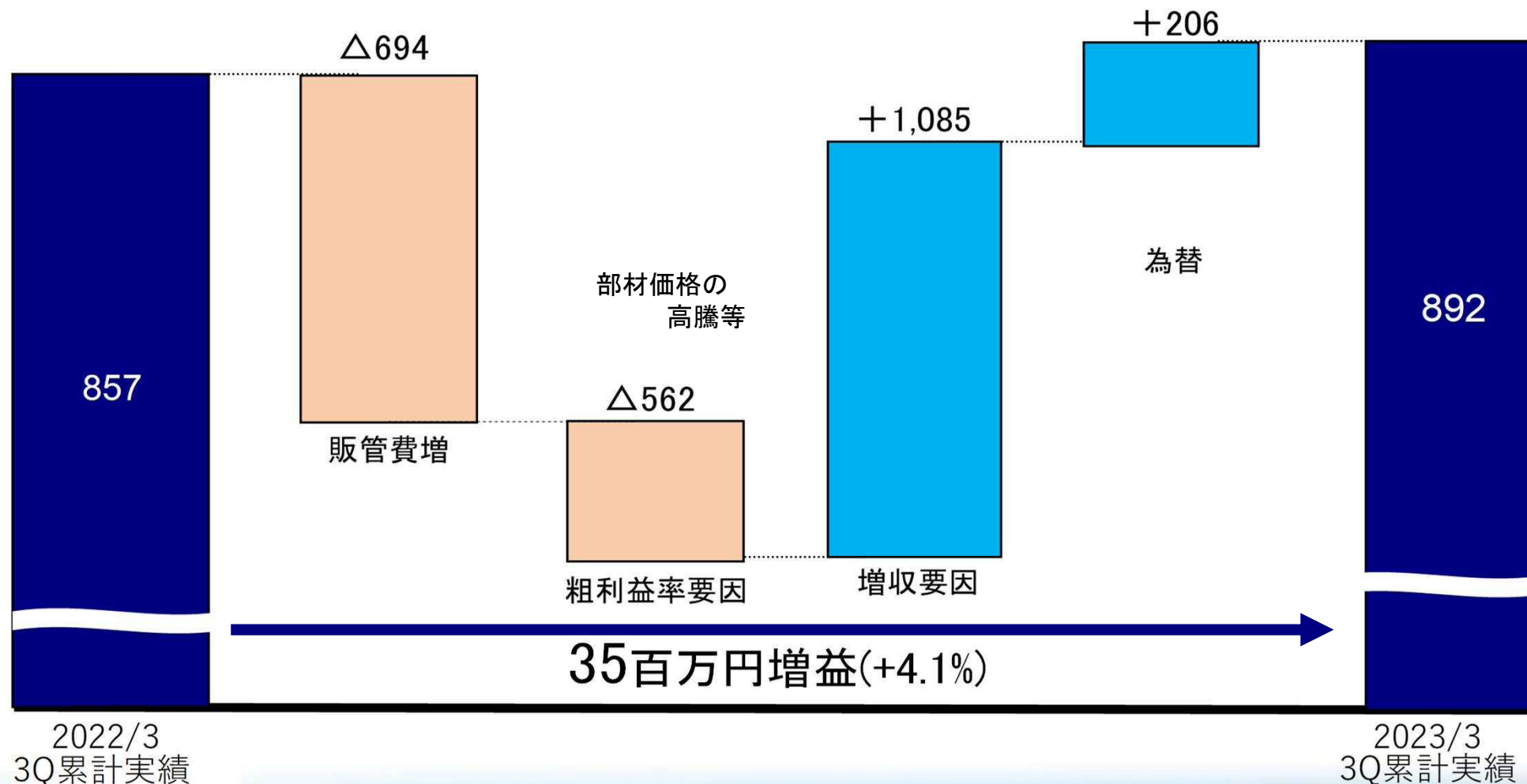
営業利益増減要因（前年同期間比）

単位：百万円

〈主な増加費用〉

- 人件費 +536
- 広告・販促費 + 50
- 旅費 + 57
- 手数料 + 45

- 米ドル + 200
- ユーロ + 6



2023年3月期 3Q累計セグメント別業績概要



単位:百万円

		売上高			営業利益(率)		
		2021/3 3Q累計実績	2022/3 3Q累計実績	2023/3 3Q累計実績	2021/3 3Q累計実績	2022/3 3Q累計実績	2023/3 3Q累計実績
グローバル ゲーミング	外貨(千米ドル)	36,792	53,426	67,896			
	外貨(千ユーロ)	17,126	8,803	17,413	△ 6.4%	17.6%	11.8%
	邦貨(百万円)	6,019	6,976	11,171	△ 382	1,226	1,322
海外 コマーシャル	外貨(千米ドル)	9,132	10,903	3,529			
	外貨(千ユーロ)	9,620	16,395	19,143	△ 33.3%	5.0%	4.2%
	邦貨(百万円)	2,144	3,326	3,073	△ 713	167	129
国内 コマーシャル		1,241	1,334	1,377	8.2%	8.0%	8.2%
遊技場向機器		3,461	2,940	3,377	△ 18.5%	△ 2.7%	△ 2.1%
調整額		—	—	—	△ 641	△ 78	△ 71
連結		12,866	14,578	19,000	△ 124	△ 565	△ 601
海外売上高	外貨(千米ドル)	44,466	63,550	71,425			
	外貨(千ユーロ)	26,746	25,198	36,556	△ 13.7%	5.9%	4.7%
	邦貨(百万円)	8,007	10,217	14,244	△ 1,760	857	892

(注)表中の「調整額」は、各セグメントに配分していない全社費用です。

各セグメントの主な製品は、NO. 22, 23ご参照

区分		2020/3	2021/3	2022/3	2023/3	比較増減
		3Q累計実績	3Q累計実績	3Q累計実績	3Q累計実績	前年同期間比
北米・中南米	外貨(千米\$)	43,479	26,061	32,223	45,723	+ 13,500
	邦貨(百万円)	4,749	2,795	3,516	5,919	+ 2,403
アジア・パシフィック	外貨(千米\$)	3,439	925	3,372	1,851	△ 1,521
	邦貨(百万円)	376	99	368	240	△ 128
欧州・アフリカ・中近東	外貨(千€)	20,866	12,009	5,240	12,206	+ 6,966
	邦貨(百万円)	2553	1,454	682	1,668	+ 987
プリンター	外貨(千米\$)	21,753	9,806	17,831	20,322	+ 2,491
	外貨(千€)	6,746	5,117	3,563	5,207	+ 1,644
	邦貨(百万円)	3201	1,670	2,410	3,343	+ 933
計	売上高(百万円)	10,878	6,019	6,976	11,171	+60.1% + 4,194
	営業利益(〃)	14.3% 1,557	△6.4% △ 382	17.6% 1,226	11.8% 1,322	△5.8pt + 95
平均為替レート	米ドル	109.22円	107.25円	109.12円	129.46円	+ 20.34円
	ユーロ	122.39円	121.10円	130.29円	136.68円	+ 6.39円

米国市場ではカジノへの来訪客の増加に伴い、当社製品に対する需要の回復が顕著でコロナ禍前(20/3月期 3Q累計 43M\$)を超える水準にまで回復している

区分		2020/3	2021/3	2022/3	2023/3	比較増減	
		3Q累計実績	3Q累計実績	3Q累計実績	3Q累計実績	前年同期間比	
北米・中南米	外貨(千米\$)	5,149	4,997	7,311	1,986	△ 5,325	
	邦貨(百万円)	562	536	797	257	△ 540	
アジア・パシフィック	外貨(千米\$)	1,776	3,907	3,225	1,173	△ 2,052	
	邦貨(百万円)	194	419	352	152	△ 200	
欧州・アフリカ・中近東	外貨(千€)	10,211	9,620	16,395	19,143	+ 2,748	
	邦貨(百万円)	1,249	1,164	2,136	2,616	+ 480	
プリンター	外貨(千米\$)	164	228	367	370	+ 3	
	邦貨(百万円)	17	24	40	47	+ 8	
計	売上高(百万円)	2,024	2,144	3,326	3,073	△7.6%	△253
	営業利益(〃)	△29.3% △ 592	△33.3% △ 713	5.0% 167	4.2% 129	△0.8pt	△ 37
平均為替レート	米ドル	109.22円	107.25円	109.12円	129.46円	+20.34円	
	ユーロ	122.39円	121.10円	130.29円	136.68円	+6.39円	

欧州市場ではセルフレジ精算機向の紙幣識別機・紙幣還流ユニットの販売は順調に推移したが、米国市場、アジア市場は低調に推移

セグメント別 業績概要



単位:百万円

国内コマース

	2020/3 3Q累計実績		2021/3 3Q累計実績		2022/3 3Q累計実績		2023/3 3Q累計実績		比較増減 前年同期間比	
	売上高	2,166	1,241	1,334	1,377	+ 3.3%	+ 43			
営業利益	17.0% 367	8.2% 101	8.0% 106	8.2% 113	+ 0.2pt	+ 6				

非接触・非対面決済需要の増加に伴い、飲食店券売機向や各種自動精算機向の紙幣還流ユニットの販売が堅調に推移

遊技場向機器

	2020/3 3Q累計実績		2021/3 3Q累計実績		2022/3 3Q累計実績		2022/3 3Q累計実績		比較増減 前年同期間比	
	売上高	4,811	3,461	2,940	3,377	+ 14.9%	+ 436			
営業利益	△ 1.5% △ 69	△ 18.5% △ 641	△ 2.7% △ 78	△ 2.1% △ 71	+ 0.6pt	+ 6				

スマートスロットの市場導入開始(22.11.21~)に伴い、専用ユニット等の販売が増加

2023年3月期 通期業績予想



単位:百万円

	2022年3月期実績			2023年3月期予想			前期比増減
	上半期実績	下半期実績	通期実績	上半期実績	下半期予想	通期予想	
売上高	9,009	11,031	20,040	12,284	12,816	25,100	+5,060
グローバルゲーミング	4,127	5,966	10,093	7,073	7,527	14,600	+4,507
(内数) プリンター事業	(1,492)	(1,865)	(3,357)	(2,099)	(2,001)	(4,100)	(+743)
海外コマース	2,200	2,161	4,361	2,303	2,097	4,400	+39
(内数) プリンター事業	(26)	(31)	(57)	(30)	(30)	(60)	(△ 3)
国内コマース	813	1,026	1,839	917	783	1,700	△ 139
遊技場向機器	1,867	1,879	3,746	1,989	2,411	4,400	+ 654
営業利益	3.0% 274	2.7% 294	2.8% 568	4.9% 600	△2.3% △300	1.2% 300	△1.6pt △ 268
経常利益	3.6% 324	9.6% 1,060	6.9% 1,384	13.5% 1,658	△6.7% △858	3.2% 800	△3.7pt △ 584
純利益	1.9% 174	3.9% 431	3.0% 605	10.5% 1,292	4.4% 558	7.4% 1,850	+4.4pt +1,245
平均為替 レート	米ドル 108.46円	ユーロ 112.28円	110.37円	124.52円	139.64円	132.08円	+21.71円
		130.26円	130.37円	135.22円	141.94円	138.58円	+ 8.21円

ポイント

営業外損益で「為替差益」+370 (百万円)

特別損益で「固定資産売却益」+1,580 (百万円) を織り込んでいる。

2022年3月期 通期業績予想



単位:百万円

	2022年3月期 通期実績	2023年3月期					通期予想 増減 (11/8公表比)	
		上半期実績	11/8公表値		2/8修正値			
			下半期予想	通期予想	下半期予想	通期予想		
売上高	20,040	12,284	12,116	24,400	12,816	25,100	+ 700	
グローバルゲーミング	10,093	7,073	7,117	14,190	7,527	14,600	+ 410	
(内数)プリンター事業	(3,357)	(2,099)	(2,191)	(4,290)	(2,001)	(4,100)	(△190)	
海外コマース	4,361	2,303	1,787	4,090	2,097	4,400	+ 310	
(内数)プリンター事業	(57)	(30)	(35)	(65)	(30)	(60)	(△5)	
国内コマース	1,839	917	843	1,760	783	1,700	△ 60	
遊技場向機器	3,746	1,989	2,371	4,360	2,411	4,400	+ 40	
営業利益	2.8% 568	4.9% 600	△4.1% △ 500	0.4% 100	△2.3% △ 300	1.2% 300	+ 0.8pt +200	
経常利益	6.9% 1,384	13.5% 1,658	△3.4% △ 408	5.1% 1,250	△6.7% △ 858	3.2% 800	△ 1.9pt △450	
純利益	3.0% 605	10.5% 1,292	8.3% 1,008	9.4% 2,300	4.4% 558	7.4% 1,850	△ 2.0pt △450	
平均為替 レート	米ドル	110.37円	124.52円	141.48円	133.00円	139.64円	132.08円	△ 0.92円
	ユーロ	130.37円	135.22円	140.78円	138.00円	141.94円	138.58円	+ 0.58円

変更点

- ・不足していた半導体等の部材を市場流通部材を確保したことで、売上高、営業利益が増加
- ・外貨建資産の換算差益の減少で、為替差益が減少。

2023年3月期 通期セグメント別業績予想



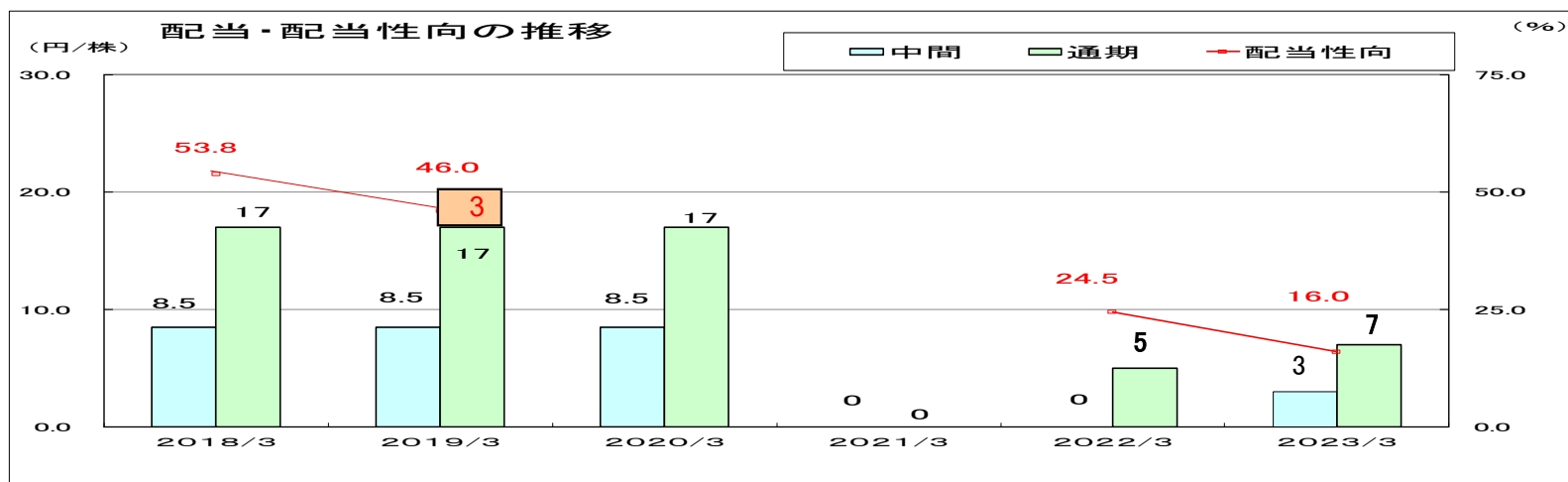
単位:百万円

		売上高			営業利益(率)		
		2021/3 実績	2022/3 実績	2023/3 予想	2021/3 実績	2022/3 実績	2023/3 予想
グローバル ゲーミング	外貨(千米ドル)	51,230	75,647	88,612			
	外貨(千ユーロ)	21,519	13,375	20,847	△ 6.0%	14.6%	9.8%
	邦貨(百万円)	8,077	10,093	14,600	△ 486	1,475	1,430
海外 コマーシャル	外貨(千米ドル)	11,620	13,013	5,269			
	外貨(千ユーロ)	12,379	22,434	27,438	△28.8%	4.8%	1.1%
	邦貨(百万円)	2,746	4,361	4,400	△ 791	209	50
国内 コマーシャル		1,704	1,839	1,700	6.7%	4.7%	6.5%
遊技場向機器		4,482	3,746	4,400	△22.0%	△10.5%	△4.5%
調整額		—	—	—	△ 439	△ 811	△ 1,090
連結		17,010	20,040	25,100	△15.2%	2.8%	1.2%
					△ 2,589	568	300
海外売上高	外貨(千米ドル)	62,850	88,660	93,881			
	外貨(千ユーロ)	33,898	35,809	48,285			
		63.6%	72.1%	75.7%			
	邦貨(百万円)	10,823	14,454	19,000			

(注)表中の「調整額」は、各セグメントに配分していない全社費用です。

利益還元

2023年3月期の年間配当予想を10円とし、あわせて株主還元策として自己株式を取得(4億円(上限))いたします。



※2019/3には3円の記念配当を実施

1株当たり利益推移(円)	31.6	43.5	△60.6	△254.8	20.4	62.4
配当性向推移(%)	53.8	46.0	—	—	24.5	16.0
純資産配当率(%)	1.5	1.8	1.6	—	0.7	1.2
配当総額(百万円)	503	592	504	—	148	297

《 配当方針 》 業績連動型株主還元を継続

・配当性向(連結) 30%以上 ・純資産配当率 2.0%以上 を目指す

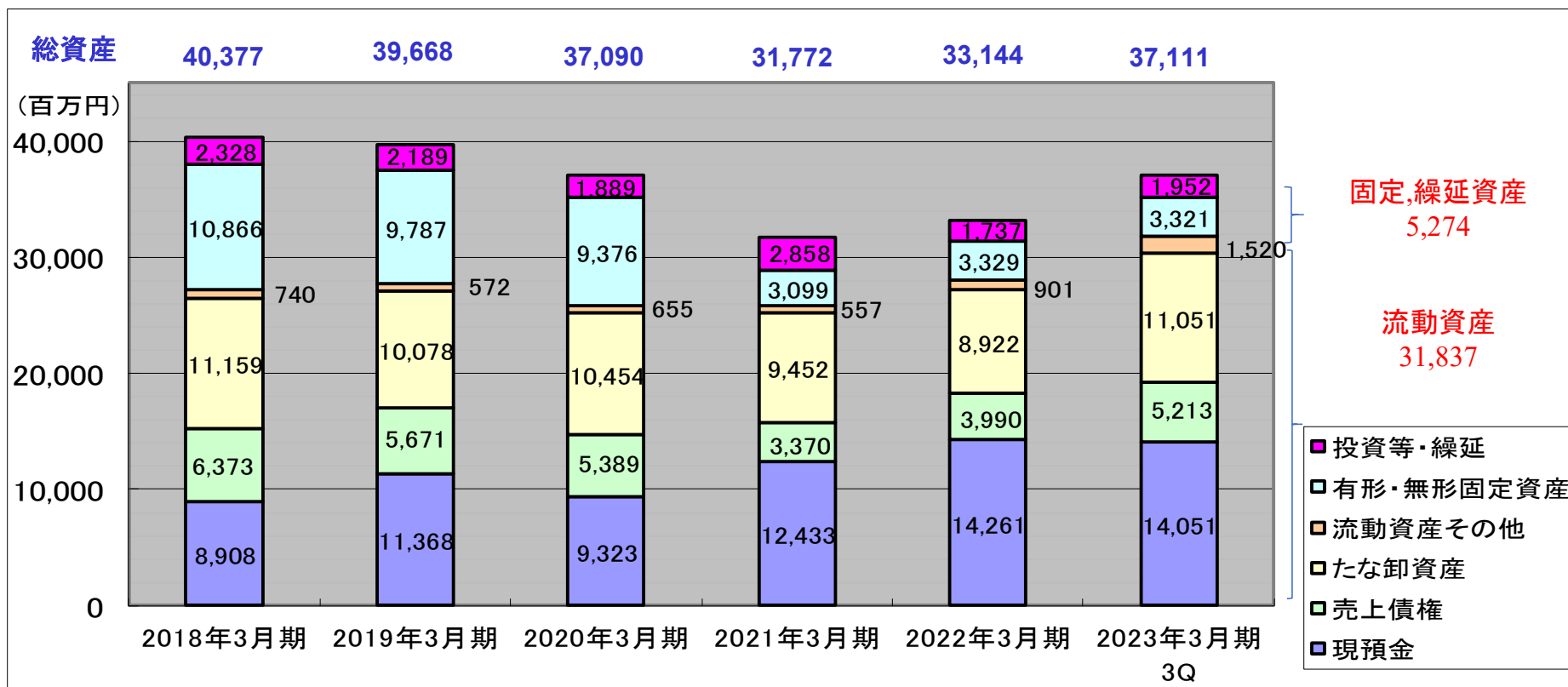
・貸借対照表	..15,16
・キャッシュ・フロー	..17
・設備投資額、減価償却費、研究開発費の推移	..18
・為替影響	..19
・半期別業績推移（2020/3～2023/3月期上半期）	..20
・四半期別・セグメント別売上高推移（2020/3～2023/3月期上半期）	..21
・事業セグメントの概要	..22,23
・世界のゲーミング市場における高いブランド力	..24
・ESGへの取り組み	..25～27

資産 : +39億67百万円

(前期末比)

流動資産 + 37億59百万円 : 現預金 △210、売上債権 +1,222、たな卸資産 +2,128

固定・繰延資産 +2億7百万円 : 有形・無形固定資産 △7、投資その他 +220



決算期末日レート

米ドル	106.31	111.01	108.83	110.72	122.41	132.70
ユーロ	130.81	124.66	119.55	129.82	136.85	141.52

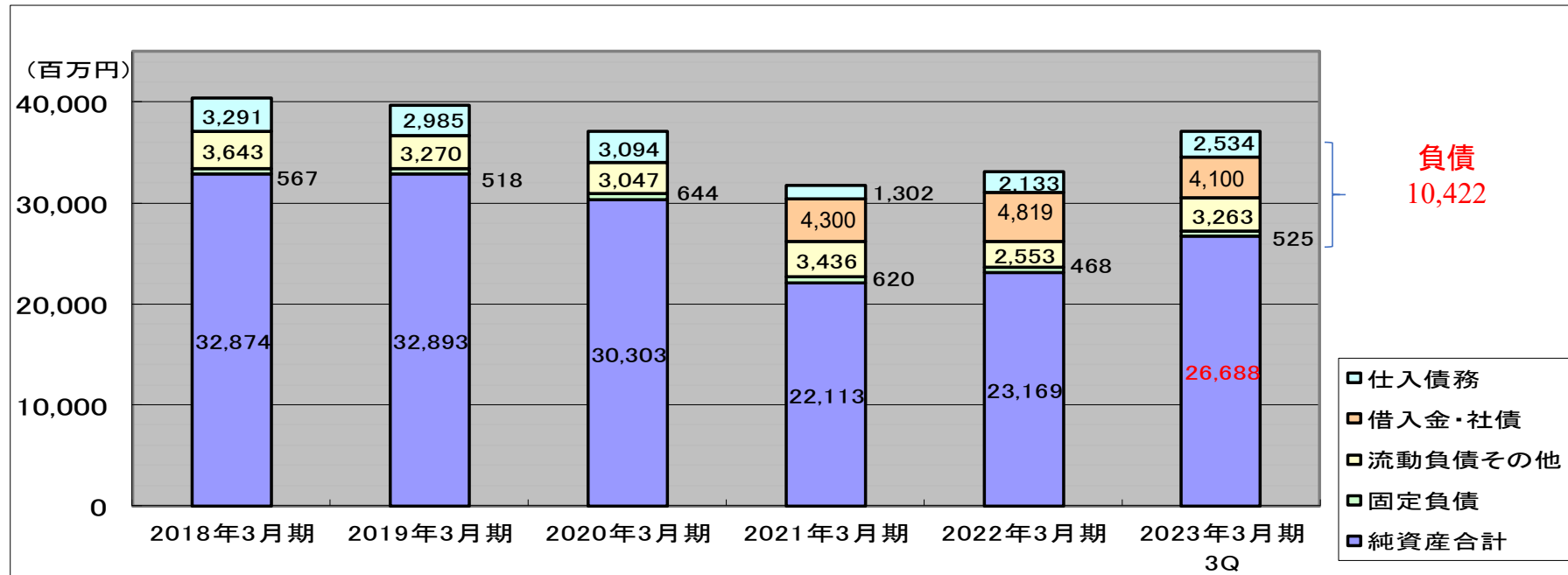
負債： + 4億48百万円 (前期末比)

流動負債 +9億 91百万円：仕入債務 +401、その他 +589

固定負債 △5億43百万円：長期借入金 △600

純資産：+35億19百万円：利益剰余金 +933、為替換算調整勘定 +2,544

負債・純資産 40,377 39,668 37,090 31,772 33,144 37,111



自己資本比率(%) 81.4 82.9 81.7 69.6 69.9 71.9

1株当たり純資産(円) 1,108.57 1,109.70 1,021.68 745.55 781.16 899.53

単位：百万円

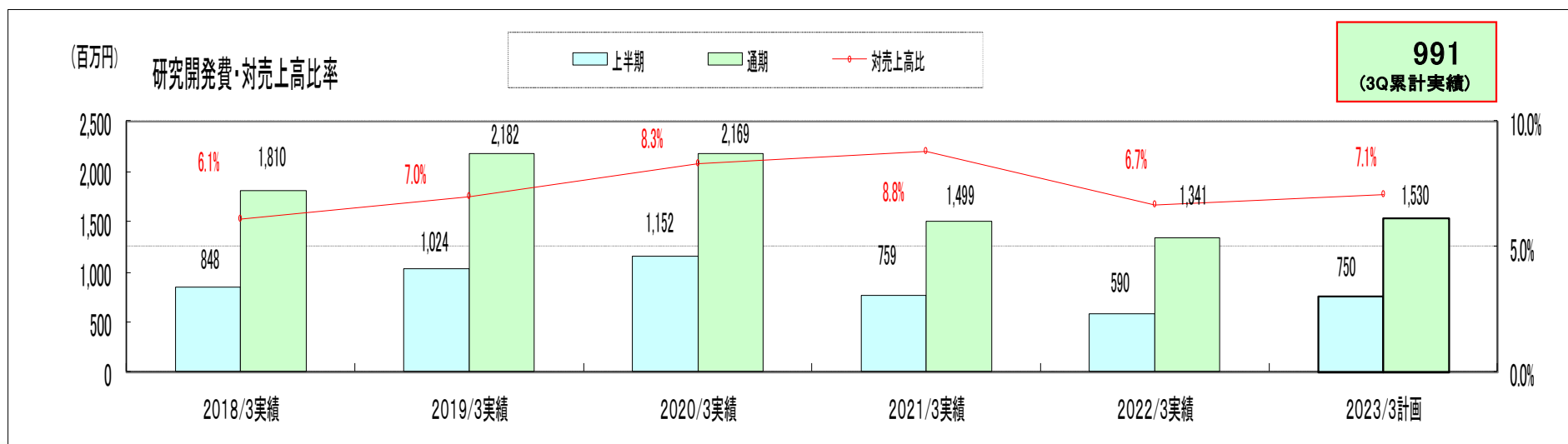
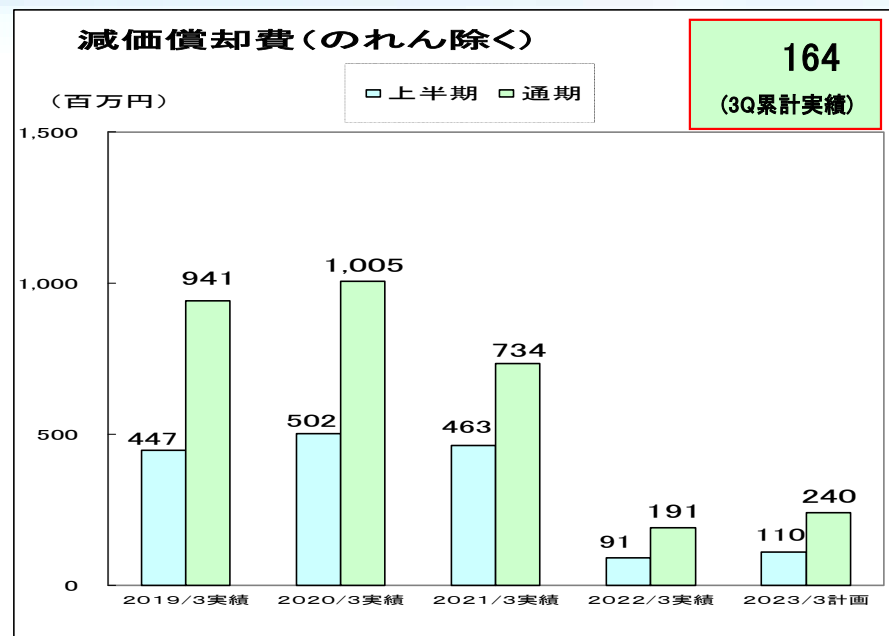
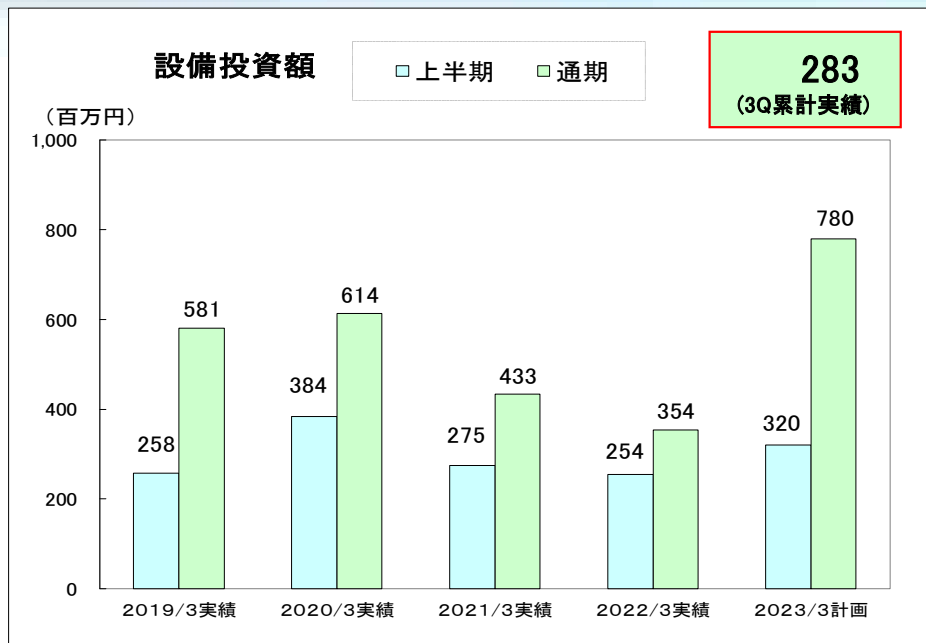
- ・営業CF：純利益 1,531、減価償却費 164、運転資本(売上債権、棚卸資産、仕入債務)の増減 $\Delta 1,161$
- ・投資CF：有形固定資産取得 $\Delta 284$ 有形固定資産売却 348
- ・財務CF：借入金返済 $\Delta 719$ 、配当金 $\Delta 236$

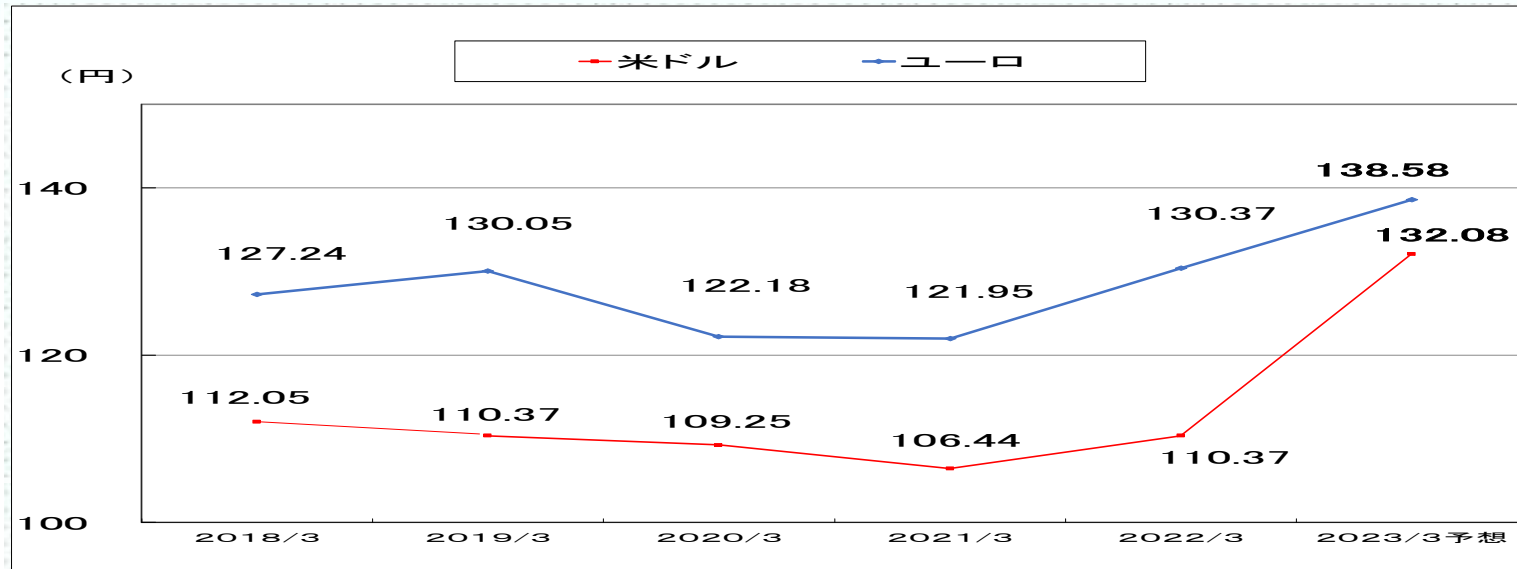
	'19/3月期	'20/3月期	'21/3月期	'22/3月期	'23/3月期 3Q	'23/3月期 期末予想
営業活動によるCF	3,601	$\Delta 658$	$\Delta 843$	1,333	$\Delta 319$	$\Delta 1,340$
投資活動によるCF	$\Delta 556$	$\Delta 610$	$\Delta 34$	$\Delta 255$	49	1,400
財務活動によるCF	$\Delta 535$	$\Delta 630$	3,987	397	$\Delta 1,003$	$\Delta 1,400$
現金及び同等物に係る換算差額	$\Delta 50$	$\Delta 144$	0	352	1,063	500
現金及び同等物の増加額	2,459	$\Delta 2,044$	3,109	1,828	$\Delta 210$	$\Delta 840$
現金及び同等物 期末残高	11,348	9,303	12,413	14,241	14,031	13,400

フリー・キャッシュ・フロー	3,045	$\Delta 1,268$	$\Delta 878$	1,077	$\Delta 270$	60
---------------	-------	----------------	--------------	-------	--------------	----

※フリー・キャッシュ・フロー = 営業活動によるキャッシュ・フロー + 投資活動によるキャッシュ・フロー

有利子負債	-	-	4,300	4,819	4,100	4,100
-------	---	---	-------	-------	-------	-------





1円変動による営業利益への影響額 (通期: 百万円)

※円安が業績にプラスに

米ドル	23	32	29	29	30	16
ユーロ	9	7	4	5	5	2

◇期中平均レート (円)

	2023/3 予想	為替感応度 ~売上高~ (百万円)
米ドル	132.08	89
ユーロ	138.58	46

◇期末日レート (円)

	2023/3 予想	為替感応度 ~営業外~ (百万円)
米ドル	130.00	40
ユーロ	141.00	3

	2020/3実績			2021/3実績			2022/3実績			23/3実績
	上半期	下半期	通期	上半期	下半期	通期	上半期	下半期	通期	上半期
売上高	13,508	12,601	26,109	8,105	8,905	17,010	9,009	11,031	20,040	12,284
売上原価	8,219	8,273	16,492	5,370	6,350	11,721	5,486	6,956	12,443	7,655
売上総利益	39.2% 5,288	34.3% 4,328	36.8% 9,616	33.7% 2,734	28.7% 2,554	31.1% 5,289	39.1% 3,523	36.9% 4,074	37.9% 7,596	37.7% 4,628
販管費	5,226	5,120	10,346	4,237	3,640	7,878	3,249	3,780	7,027	4,028
営業利益	0.5% 62	△6.3% △792	△2.8% △730	△18.5% △1,502	△12.2% △1,086	△15.2% △2,589	3.0% 274	2.7% 294	2.8% 568	4.9% 600
営業外損益	△165	34	△131	△58	△254	△313	50	767	816	1,057
経常利益	△0.8% △103	△6.0% △758	△3.3% △861	△19.3% △1,561	△15.1% △1,341	△17.1% △2,902	3.6% 324	9.6% 1,060	6.9% 1,384	13.5% 1,658
特別損益	△29	△542	△571	△32	△5,305	△5,338	0	0	0	0
税引前利益	△133	△1,300	△1,433	△1,593	△6,647	△8,241	324	1,060	1,384	1,658
法人税等	157	206	362	△42	△640	△682	150	629	779	366
純利益	△2.1% △290	△12.0% △1,506	△6.9% △1,796	△19.1% △1,551	△67.5% △6,007	△44.4% △7,558	1.9% 174	3.9% 431	3.0% 605	10.5% 1,292

平均為替レート

米ドル	109.99円	108.51円	109.25円	108.25円	104.63円	106.44円	108.46円	112.28円	110.37円	124.52円
ユーロ	124.11円	120.25円	122.18円	119.38円	124.52円	121.95円	130.48円	130.26円	130.37円	135.22円

(補足) 特別損益の主な内容

- ・2020年3月期 事業構造改善費用 △424、訴訟関連費用 △99、投資有価証券評価損 △39
- ・2021年3月期 減損損失(のれん他) △5,658、固定資産売却益 +323

単位：百万円

	2020/3実績					2021/3実績					2022/3実績					2023/3実績		
	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	2Q	3Q
上 高	6,967	6,541	6,373	6,228	26,109	5,093	3,012	4,761	4,144	17,010	4,097	4,912	5,569	5,462	20,040	6,010	6,274	6,716
ルゲーミング	3,798	3,896	3,185	3,525	14,405	3,104	920	1,994	2,059	8,077	1,825	2,303	2,849	3,116	10,093	3,516	3,557	4,098
数)プリンター	(1,019)	(1,100)	(1,082)	(1,187)	(4,389)	(906)	(268)	(496)	(537)	(2,207)	(607)	(885)	(918)	(947)	(3,357)	(1,030)	(1,069)	(1,244)
マーシャル	756	661	606	600	2,624	725	515	904	602	2,746	979	1,221	1,126	1,035	4,361	1,044	1,259	770
数)プリンター	(6)	(7)	(4)	(4)	(21)	(10)	(9)	(4)	(7)	(31)	(11)	(15)	(14)	(17)	(57)	(11)	(19)	(18)
マーシャル	655	718	792	630	2,795	422	335	484	463	1,704	436	377	521	505	1,839	411	506	461
遊技場向機器	1,758	1,263	1,789	1,473	6,283	841	1,241	1,379	1,021	4,482	856	1,011	1,073	806	3,746	1,038	951	1,388

グローバルゲーミング

主な納入先：
スロットマシンメーカー、カジノホール

ゲーミング向
サーマルプリンター



紙幣識別機



キオスク/精算機

海外・国内コマース



駅



パーキング



ATM



バス

完成品メーカーへのユニットの販売



公営競技場



キオスク/精算機



納金機



セルフレジ



ガソリンスタンド

遊技場向機器

主な納入先：
パチンコホール



メダル自動補給回収システム

紙幣搬送器



玉・メダル貸機



据置景品払出機



景品管理POS

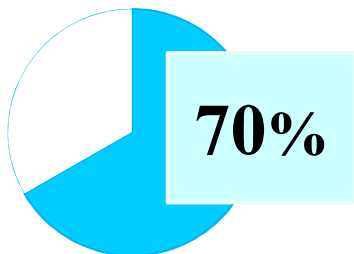


グローバルゲーミング

競合企業

- ・Transact (USA)
- ・Nanoptix (CAN)

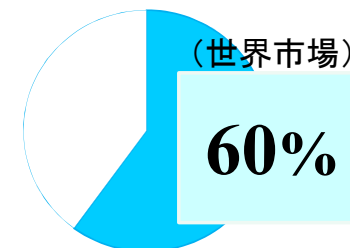
ゲーミング向
サーマルプリンター



競合企業

- ・Crane payment innovations
(MEI, Cash Code, Money Control : (USA))
- ・Innovative Technology (UK)

紙幣識別機



国内コマース



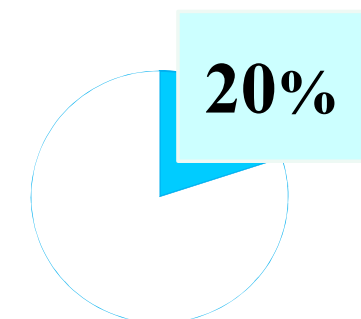
遊技場向機器



メダル自動補給回収システム

競合企業

- ・(株)オーイズミ (6428)
- ・(株)ジェッター (非上場)



JCMグループは、米州、欧州をはじめとした世界のゲーミング市場において、ゲーミング関連機器等の販売と各種サービスを提供しております。 現在、北米で約200のゲーミングライセンスを取得しており、世界のゲーミング市場における実績とノウハウを保有する数少ない日本企業であると考えております。



世界最大規模のゲーミングショー
(Global Gaming Expo:
通称'G2E'), ラスベガス



欧州最大のゲーミングショー
(International Casino Exhibition:
通称'ICEショー'), ロンドン



アジア最大のゲーミングショー
(Global Gaming Expo ASIA:
通称'G2E ASIA'), マカオ

カジノマシンのメーカーをはじめ、周辺機器、設備、システムやサービスなど、幅広いジャンルの関連企業が集まるゲーミングショーへ毎年出展し、新製品や最新技術をお披露目しております。

当社のサステナビリティの取り組みについては統合報告書(2021年3月期版)にまとめておりますので、下記の弊社ウェブサイトをご参照ください。

[JCM統合報告書2021](#)

●環境(Environment)

- ・当社グループでは、REACH対応やRoHS指令で定められた制限物質への対応はもちろん、国内外における環境関連法令や規制を遵守し、環境に負荷を与える化学物質の削減に努めております。
- ・武装勢力の資金源にならないように、コンフリクトミネラル(紛争鉱物)は使用しないことにしております。



環境目標

<p>国内外環境法規制を遵守する。</p> <hr/> <p>数値目標 環境関連法規制違反、汚染事故、環境クレーム 0件</p>	<p>グリーン調達(RoHS、REACH)に対応した製品作りを実施する。</p> <hr/> <p>数値目標 グリーン調達不適合 0件</p>	<p>コンフリクトミネラル(紛争鉱物)の不使用に取り組む。</p> <hr/> <p>数値目標 対象鉱物使用 0件</p>
---	--	--

当社は、気候変動等の環境問題を社会と事業の持続性にとっての重要課題として認識し、事業活動による環境負荷の低減を目指してまいります。

●社会 (Social)

- ・当社が製造販売している紙幣識別機は高度な技術により、偽造券を排除し、違法な資金の流通を大幅に減少させ、あらゆる形態の組織犯罪の根絶に貢献しております。



〈社会貢献〉

- ・米国子会社JACが冠スポンサーとなり、2022年で23回目となるゴルフ大会を開催。(20年は未開催)
この大会で得られた収益金はゲーミング依存症等の調査機関へ全額寄付しておりますが、累計で2.3億円を超える金額になっております。
- ・大阪府内の障がい者就労施設の方々に月に2度、大阪本社で昼食時にパン・ラスクの販売の機会を提供しております。



AGEM: Association of Gaming Equipment Manufacturers
AGA: American Gaming Association



●ガバナンス(Governance)

・ゲーミングライセンスの継続維持に向けたグローバルガバナンスの強化

米国におけるゲーミング・ビジネスに従事するためには、ライセンスを申請・取得することが求められ、審査は役員の資産状況等の個人情報のチェックなど多岐にわたる非常に厳格なものであり、かつ許諾後も全ての行為は常に規制と監視の対象になります。

当社はさまざまな状況においても販売を可能とするために弊社グループにおけるグローバルガバナンスの強化に取り組んでおります。

〈コーポレートガバナンス体制〉

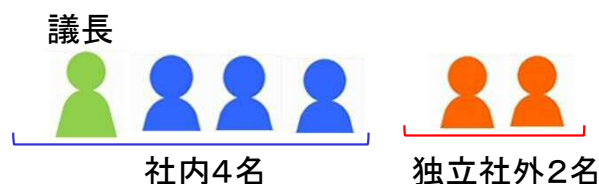
・指名報酬諮問委員会を設置 (2021.1~)

取締役会の諮問機関である同委員会は、客観的かつ公正な視点から、当社の取締役、監査役、執行役員などの選解任、報酬、当社取締役社長の候補者計画(サクセッションプラン)等について審議する役割を担っております。構成については、議長及び委員の過半数を独立社外役員とし、客観性・透明性を確保しております。尚、任期は1年としております。



・独立社外取締役を3分の1以上選任 (2021.6~)

取締役会



〔参考〕監査役会



日本金銭機械株式会社 (日本語)

<https://www.jcm-hq.co.jp>

JCM Global(English)

<https://jcmglobal.com>

過去の決算説明会資料は、ホームページ(日本語)でもご覧いただけます。

「株主・投資家の皆さまへ」⇒「IRイベント」⇒「IR説明会」

お問合せ先 : 経営企画本部 広報・IR担当 06-6703-8400(代)

この資料に掲載されている業績見通し、その他今後の予測・戦略等に関わる情報は、本資料の作成時点において、当社が合理的に入手可能な情報に基づき、通常予測し得る範囲内で為した判断に基づくものです。

しかしながら現実には、通常予測し得ないような特別事情の発生または通常予測し得ないような結果の発生等により、本資料記載の業績見通しとは異なる結果を生じ得るリスクを含んでおります。当社といたしましては、投資家の皆様にとって重要と考えられるような情報について、積極的な開示に努めてまいります。本資料記載の業績見通しのみにより全面的に依拠してご判断されることはくれぐれもお控えになられるようお願いいたします。

なお、いかなる目的であれ、当資料を無断で複製、または転送等を行わないようお願いいたします。